

～ 新しい沼津を作るのは若手職員に任せろ ～
沼津市技術職採用強化中
プロジェクトチームを発足し、最前線で若手職員奮闘中！

要 旨

現在、昨今の人口減少問題により、総人口を上回るペースで生産年齢人口が減少し、建設業においても若手職員の担い手不足が問題となっています。

沼津市では、鉄道高架事業をはじめ、まちづくり戦略など大規模事業が動き出す中、それらを共に担う優秀な人材の確保を目的に、将来の沼津市を担う若手職員が、自ら採用チーム（沼津市技術職採用プロジェクトチーム）を発足し、技術職の人材確保に向けた様々な取り組み、活動を日々奮闘しながら進めています。

企 画

沼津市の魅力、公務員の魅力を発信し、興味を持ってもらうことを一番に取り組みを進めています。技術職採用における課題は、受験者の減少、合格者の辞退など様々ですが、どこに課題があるのかを分析し、以下の取り組みを進めています。

【現在取組中】

- ・プロモーションカードやチラシを作成し、職員採用活動の本気度をPR
- ・学校訪問を行い、採用説明会の開催交渉や、学生への情報発信協力を依頼 ※10/11～
- ・沼津駅南口地下通路へのポスター掲示 ※10/20 実施
- ・就職サイトへの登録

【今後の展開】

- ・市ホームページトップへ新たな就職専用サイトの作成
- ・市役所の職種ごとの業務紹介動画を撮影し、ホームページにて紹介
- ・先輩職員の声を聞き取り、ホームページにて紹介
- ・各学校での就職説明会の開催や合同就職説明会への参加
- ・個別オンライン説明会や相談会の開催
- ・受験しやすい環境整備（試験時期・試験科目・受験資格等）

※これらの取り組みは、プロジェクトチームが企画提案し、職員採用を統括する人事課と連携して推進していきます。

お問い合わせ先

沼津市役所 建設部

直通：055-934-4811（建設デザイン調整室）



内部検討状況



※市長・両副市長・人事課と技術職採用プロジェクトチームによる
学校訪問中間報告と今後の進め方についての打合せ状況

学校訪問活動状況

いざ、出陣！



(市街地整備課長)

就職課への沼津市紹介・協力依頼



(道路建設課若手技師)

各地方の学校まで足を運んでます！



(河川課若手副主任)



(沼津駅周辺整備部長)



(建設部長)

プロジェクトチームプロモーションカード & ポスター



静岡県沼津市
技術職採用強化中

採用人数が多かったから。

市と県両方受かったが、市の方が異動がなく働けるから。
育休後の復帰がしやすいので、
長く働くことが出来る。

高架化に魅力があったから。

安定して
土・日が休み。いるから。

富士の1次試験と沼津の
2次試験を天秤にかけて、沼津にした。

地元で就職したい。

高卒で市役所に入れ
るなら、大学に行く
必要がないと思った。

100% ぼくらが沼津市で働く理由。

沼津市役所で働く技術職の紹介リアルな「働く理由」を写真でまとめました。

地元で就職したい。

高卒で市役所に入れ
るなら、大学に行く
必要がないと思った。

カードサイズ (91×55mm)

ポスターサイズ (530×1,350)

チラシ2種（モデル：吉澤副市長）

静岡県沼津市 技術職採用強化中



私たちが
公務員として
沼津市で
働くのは
それぞれの
理由があります。

沼津市副市長
吉澤 勇一郎



沼津市役所人事課 ☎055-934-4707 ✉jinji@city.numazu.lg.jp

（笑顔Ver）

ぼくらが沼津市で働く理由。

沼津市役所で働く技術職の面々。リアルな「働く理由」を寸度なく集めました。
職員それぞれの歴史であり、採用後の待遇を保障するものではありません。

東の中核都市かつ、
多数の公共施設を
保有する沼津市で
施設管理の職務に
就きたいと思った。

安定して
いるから。

高架化に魅力があったから。
大学に公務員で働く流れがあったから。

北は山梨、東に箱根、南に伊豆と駿河湾、
地理的にも首都圏に近く立地に恵まれ、
私生活においてもアウトドアなど、趣味
を楽しむにも最適な立地の沼津市に住み、
居住する地域のために働きたいと思ったから。
楽なイメージがあった。

沼津市にこだわったわけではない。

土・日が休み。
採用人数が多かったから。

前職で家電向けの設備設計をしており、
施設管理側と打ち合わせで話しをする機会も多く、
そうした数が多いから施設管理側の仕事に興味を持ち、
居住する沼津市の施設管理に携わりたいと思ったから。

実家が近い。

最寄り駅は徒歩10分以内で沼津は昔からなじみの深い場所であつたので馴染み深い。自分としては、地元で働くのがいいので、沼津市で働くことに決めました。

育休後の復帰がしやすいので、長く働くことが出来そう。

仕事から私生活に
重点を移したかった。

高卒で市役所に入るなら大学に行く必要がないと思った。

地元で就職したい。

市と県両方受かったが、市の方が異動がなく働けるから。

実家から近い市町の採用試験を受けて、一番初めに採用が決まったから。

富士の1次試験と沼津の2次試験を天秤にかけて、沼津にした。

沼津市副市長
吉澤 勇一郎



沼津市役所人事課 ☎055-934-4707 ✉jinji@city.numazu.lg.jp

（裏面）

静岡県沼津市 技術職採用強化中



私たちが
公務員として
沼津市で
働くのは
それぞれの
理由があります。

沼津市副市長
吉澤 勇一郎



沼津市役所人事課 ☎055-934-4707 ✉jinji@city.numazu.lg.jp

（真剣Ver）